



# 日本物理教育学会 ニュースレター

学会行事

物理教育関連行事

支部行事

イベントカレンダー

## 物理教育に関連する イベントカレンダー

2016年5月14日(土)12:50~17:00  
第21回教科「理科」関連学会協議会  
(CSERS)シンポジウム  
於 化学会館7階ホール

2016年5月14日(土)14:30~  
近畿支部総会  
於 大阪大学豊中キャンパス

2016年5月28日(土) 午後  
**2016年度 第25回今春の物理入試問題  
についての懇談会**  
於 立教大学池袋キャンパス  
(会場が昨年までと異なります。)

2016年5月28日(土) 14:00~18:00  
物理教育を考える会I (兵庫会場)  
於 甲南大学

2016年5月30日(月)~6月27日(月)  
2016年度物理教育学会年会・第33回物  
理教育研究大会(新潟大会) 発表申込

2016年5月30日(月)~7月11日(月)  
2016年度物理教育学会年会・第33回物  
理教育研究大会(新潟大会) 参加申込

2016年6月4日(土) 14:00~18:00  
物理教育を考える会I (京都会場)  
於 未定

2016年6月11日(土) 14:00~18:00  
物理教育を考える会I (大阪会場)  
於 大阪大学豊中キャンパス

2016年7月4日(月)  
2016年度物理教育学会年会・第33回物  
理教育研究大会(新潟大会) 予稿締切

2016年7月10日(日)~7月15日(金)  
2nd WCPE  
於 サンパウロ (ブラジル)  
<http://www.wcpe2016.org>

2016年8月5日(金)  
評議員会、支部長会  
於 新潟大学五十嵐キャンパス

## 2016年度物理教育学会年会・第33回物 理教育研究大会(新潟大会)開催のご案内

2016年度日本物理教育学会年会・第33回物理教育研究大会につきまして、大会概要をお知らせします。詳細はウェブサイトや会誌をご覧ください。

【日時】2016年8月6日(土)~7日(日)

【場所】新潟大学五十嵐キャンパス (新潟市西区五十嵐2の町8050番地)

【大会テーマ】アクティブラーニングを実現する物理教育

【特別講演】Ken Heller氏 (ミネソタ大学教授) (予定)

【全体企画】

1. ワークショップ

①協同的グループ問題解決法 金長正彦 氏 (電気通信大学)

②チュートリアル 植松晴子 氏 (東京学芸大学)

③相互作用型演実実験講義(ILDs) 谷口和成 氏 (京都教育大学)

2. 各ワークショップの報告

3. 全体討論

【日程概要】

8月6日(土)	9:00~ 受付	8月7日(日)	8:45~ 受付
	9:30~ 9:45 開会		9:30~10:20 受賞・表彰式
	9:45~12:00 原著講演1・2		10:30~12:00 原著講演5・6
	12:00~13:00 昼食		12:00~13:00 昼食
	13:00~14:30 特別講演		13:00~14:15 原著講演7・8
	14:40~15:30 ポスターセッション		14:30~17:15 全体企画
	15:45~17:45 原著講演3・4		14:30~16:00 ワークショップ
	18:00~20:30 懇親会		16:15~16:45 各ワークショップ の報告
			16:45~17:15 全体討論
			17:15~17:30 閉会

※8月5日(金) 午後18:00に別会場にて評  
議員会、支部長会を開催する予定です

【研究大会参加費】 会員 (入会申請中を含む) : 3,000円

学生会員で減免申請者 : 2,000円

非会員 : 4,000円

【懇親会費】 4,000円

【発表申込み】 2016年5月30日(月)~2016年6月27日(月)

【発表資格】 本会正会員および入会申請中の方

日本物理学会会員、応用物理学会会員

【予稿提出締切】 2016年7月4日(月)

【参加申込み】 2016年5月30日(月)~2016年7月11日(月)

※参加は会場でも受付けますが、準備の都合上なるべく事前にお申込みください。

【実行委員長】 市橋浩 (新潟県立教育センター)

【事務連絡・問い合わせ】 大野成康 (新潟県立新潟向陽高等学校)

※お問い合わせはFAXまたはE-Mailをお願いします。

〒950-0121 新潟県新潟市江南区亀田向陽4-3-1

新潟県立新潟向陽高等学校 日本物理教育学会物理教育研究大会事務局

FAX 025-381-1831 E-Mail [pesj2016@xqg.biglobe.ne.jp](mailto:pesj2016@xqg.biglobe.ne.jp)

【共催(予定)】 新潟大学教育学部 (申請予定)

【後援(予定)】 文部科学省、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会

新潟県理化学協会、新潟県高等学校教育研究会

【大会ウェブサイト】 <https://sites.google.com/site/pesjiniigata/pesj2016>

2016年8月6日(土)～7日(日)  
2016年度物理教育学会年会・第33回物理教育研究大会(新潟大会)  
於 新潟大学五十嵐キャンパス  
<https://sites.google.com/site/pesinjigata/pesj2016>

2016年8月6日(土)～8日(月)  
科学教育研究協議会第63回全国研究大会・静岡大会  
於 静岡大学教育学部他  
<http://kakyokyo.main.jp/>

2016年8月26日(金)～8月28日(日)  
2016 International Conference of East-Asian Association for Science Education (EASE2016 Tokyo)  
於 東京理科大学  
予稿提出締切: 4月15日  
参加申込: 3月1日～7月31日  
<http://ease2016tokyo.jp>

2016年8月30日(土)～9月3日(水)  
GIREP 2016 (Groupe International de Recherche sur l'Enseignement de la Physique : International Research Group on Physics Teaching)  
於 クラクフ (ポーランド)  
<http://www.girep2016.confer.uj.edu.pl>

## 学会誌「物理教育」の発行

学会誌「物理教育」の64-1号は編集を終え、発行・送付いたしました。現在、64-2号の編集作業をしております。

## 2016年度 第25回今春の物理入試問題についての懇談会のご案内

関東地区地区連絡会と入試検討委員会の共催にて、標記の懇談会の開催を予定しています。

【日時】2016年5月28日(土) 午後

【会場】立教大学池袋キャンパス(会場が昨年までと異なります。)

詳細は、決定次第、本学会ホームページにてお知らせします。

## 第21回教科「理科」関連学会協議会(CSERS)シンポジウムのご案内

次期学習指導要領において「主体的な探究活動」が一層求められます。このような活動が改めて強調される意味、あるべき姿とは、どのようなものでしょうか。また、観察・実験は主体的にできているでしょうか。教員の研修の機会は十分でしょうか。シンポジウムでは、「主体的な探究活動」を効果的に行っていくために、そのあり方や、観察・実験の位置付けについて考えていきます。

【日時】2016年5月14日(土) 12:50～17:00

【会場】化学会館(7階ホール)東京都千代田区神田駿河台1-5

【プログラム】

- ▶受付開始 12:30
- ▶趣旨説明等 都築功(2016年度CSERS議長・日本生物教育学会・都教職員研修センター) 12:50～13:00
- ▶基調講演 藤枝秀樹氏(文部科学省初等中等教育局教科調査官) 13:00～13:50  
「国の動向と次期学習指導要領の方向性について(仮)」
- ▶講演 I 町田武生氏(埼玉大学名誉教授) 14:00～14:30(生徒の研究発表を審査してきた立場から、探究活動を評価する視点について)
- ▶講演 II 山田 司氏(埼玉県立坂戸高等学校) 14:30～15:00(多数の化学実験の開発や情報発信の実践から、実験を積極的に取り入れた授業について)
- ▶講演 III 増子寛氏(日本物理教育学会・前麻布中学高等学校教諭) 15:00～15:30(学会・研究会で行ってきた物理実験講習会を通して、教員の実験指導力向上について)
- ▶総合討論 15:50～17:00

## GIREP 2016のご案内

GIREP (Groupe International de Recherche sur l'Enseignement de la Physique : International Research Group on Physics Teaching) のセミナー GIREP 2016が下記の通り開催されます。今年GIREPの50周年を記念して開催されます。

【日時】2016年8月30日(土)～9月3日(水)

【場所】クラクフ、ポーランド

【テーマ】Research-based proposals for improving physics teaching and learning-focus on laboratory work

【主催】GIREP, Faculty of Physics, Astronomy and Applied Computer Science of the Jagiellonian University in Krakow

【website】<http://www.girep2016.confer.uj.edu.pl>

## 『科学をどう教えるかーアメリカにおける新しい物理教育の実践ー』

・増刷を重ね第6刷が  
出ました！

E.F.Redish著・日本物理教育学会監訳「科学をどう教えるかーアメリカにおける新しい物理教育の実践ー」(丸善出版)が、大変好評を得て発売されています。詳細は、下記サイトをご覧ください。

[http://pesj.jp/doc/per\\_book2013.pdf](http://pesj.jp/doc/per_book2013.pdf)

## 物理教育研究メーリングリスト(ML)が設定されています

この物理教育研究MLは、本会正会員(学生会員を含む)であればどなたでも参加できます。

参加を希望する会員は、subject欄に「per-ml参加申し込み」、本文として、日本物理教育学会会員番号と氏名を記載したe-mailを、MLへの投稿に使用するメールアドレスから以下のアドレス宛てに送付してください。

[per-ml-adm\(at\)pesj.jp](mailto:per-ml-adm(at)pesj.jp)

ただし、(at)は@で置き換えて下さい。また、このMLの詳細については次のウェブサイト参照してください。

[http://pesj.jp/research/ml\\_per](http://pesj.jp/research/ml_per)

[事務局より] ニューズレターで広報したい行事などありましたら、[news\(at\)pesj.jp](mailto:news(at)pesj.jp)(at)は@で置き換えてくださいへご連絡ください。編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

発行：日本物理教育学会会長  
村田隆紀  
編集：日本物理教育学会  
ニューズレター編集委員会  
発行日：2016年4月2日

## 新潟支部

<これまでの活動報告>

### ▶クリスマス講演会

平成27年12月12日(土)に、じょいあす新潟会館にてクリスマス講演会が実施されました。

(1) 物理教育に関する話題

- ・高大連携を用いたの実験講座(燕中等教育学校 吉楽先生)
- ・話し合いとICTを取り入れた授業実践「 $V=f\lambda$ の導出」(柏崎工業高等学校樋口先生)
- ・平成28年度日本物理教育学会研究発表会について(事務局)

(2) クリスマス講演会

【演題】「超解像顕微鏡と光の粒子性」

【講師】小川佳宏 先生(上越教育大学大学院学校教育研究科准教授)

懇親会も含めて多くの参加者にご参加いただきました。ありがとうございました。

※講演の内容については、新潟支部ウェブページをご覧ください。

<https://sites.google.com/site/pesjniigata/>

## 近畿支部

<今後の活動予定>

### ▶近畿支部総会

【日程】2016年5月14日(土) 14:30~

【会場】大阪大学豊中キャンパス 理学研究科 H701

【記念講演】神田 展行 先生(大阪市立大学) 重力波関係の予定

▶物理教育を考える会 I (大学入試問題検討会)

第1回 兵庫会場(甲南大学) 2016年5月28日(土) 14:00~18:00

第2回 京都会場(会場未定) 2016年6月4日(土) 14:00~18:00

第3回 大阪会場(大阪大学豊中キャンパス) 2016年6月11日(土) 14:00~18:00

## 九州支部

<これまでの活動報告>

### ▶第3回九州支部総会・研究会

3月5日(土)に熊本大学で開催しました。参加者は50名程度と活況で、終了後の懇親会にも約半数が参加し夜遅くまで議論・歓談していました。

研究会では重力波の初観測に関する特別講演を企画し、佐合紀親さん(九州大学)に講師をお願いしました。講演は非常にわかりやすいと好評であり、所属校でも話して欲しいという声が多数上がっていました。

発表表彰は次のお二方でした。一般：緒方則彦さん(長崎北陽台高校)、学生：倉留天翔さん(福岡教育大学)

